



Vol.99

2013年 9月号

ぶらざあ

ふみだそう、福祉でまちづくり



お盆は、私たちの生活に欠かすことのできない先祖供養の行事となっております。

昔は集落ごとで広場に盆提灯を飾り、盆踊りを楽しみながらの夏まつりで、懐かしい顔の再会にうれしいばかりでなく、郷愁たまたまお盆の風情でした。

よく「盆と正月が一緒に来たような」という言葉があります。これは「たいへん忙しい」とか「非常にうれしい」、また「まことにめでたい」ことが重なる意味に使うそうです。

お盆は故郷を離れていた家族が実家に帰ります。実家の方は、盆棚を飾りお墓を掃除し、おふくろの味を用意し、温かく迎えるのに大忙しです。

・お墓を掃除することは、自分の心を掃除すること。

・お墓に手を合わせることは自分の命に手を合わせること。

先祖供養とは、亡き人を忘れない追慕の心と命を伝えてこられた方々の思いに感謝し、命の尊さに気づく心なのです。空気や水も、食べ物も全て天地の恵みのおかげです。あらゆる人や物、大自然に感謝する心を忘れてはなりません。



『おたっしゃ弁当』の紹介です。

茅野市社会福祉協議会では、昼食のお弁当を、365日ご希望の日にご自宅までお届けする「配食サービス」事業を市から受託し行っています。おたっしゃ弁当は、茅野市全域にお届けしています。

ご利用いただける方

※原則として継続的に利用を希望される次の方

- ① 茅野に住民票のある方
- ② 65歳以上のひとり暮らしの方
- ③ 高齢者のみの世帯で、食事作りが困難な方
- ④ ひとり暮らしの障害者
- ⑤ 寝たきりの方がいる二人家族
- ⑥ その他

- ・昼間は高齢者のみとなり、食事作りが困難な方
- ・昼間は障害者のみとなり、食事作りが困難な方
- ・社協会長が必要と認めた方

お弁当の代金 (1食に付き)

ご飯とおかず 350円
おかずのみ 270円

※お弁当代金の一部と配達費用は、市の補助を受けています。
※支払いは、1か月分まとめて翌月に精算となります。

お弁当を部屋の中まで届けてくれるので、足の悪い私には大助かりだわ。

「薬を飲み忘れていませんか？」というメモが入っているから忘れずに服薬できて助かるなあ。

嚥む力や飲み込む力が低下してきた方のために、きざみ食などの対応もできます。

お弁当は手渡しの基本ということなので安否確認してもらえし、もしものときは緊急連絡先へ知らせてもらえるので安心だね。

初回1食、無料でお試しができます。

配食サービスのお問い合わせは、茅野市社会福祉協議会 電話73-4431までお願いいたします。各地区担当者が、ご自宅にお伺いし説明いたします。



普通食



一口きざみ食



極きざみ食



ムース食

おたっしゃ弁当の特徴

- ・ご飯の量は、普通盛りか大盛りにできます。
- ・ご飯の硬さは、柔らかめにもできます。
- ・おかずの形状は、普通・一口きざみ・極きざみ・ムースの中から選べます。
- ・苦手な食材は他の物に変えられます。(例えば鯖を他の魚に変えることができます。)
- ・アレルギーのある食材は他の物に変えられます。
- ・お弁当の容器は加熱対応で、電子レンジで温めることができます。
- ・お弁当の容器は、使い捨て容器またはリサイクル容器を選べます。



折り込み川柳

5月の「やらざあ」で「そっと出し」を折り込んだ川柳を募集しました。

今回はご応募いただいた作品をご紹介します。皆さんが「そっと出す」のは何ですか？

来る孫は バアに手のひら そっと出し

河西 允人

ラブレター 昔懐かし そっと出し

牛山 フミ子

虎の子を お家の大事 そっと出し
退けどきと 決意の辞表 そっと出し
面と言えぬ 感謝の手紙 そっと出し

萩原 儀久

社協会費を未納の方は ご協力ください

皆さまからご協力いただいている社協会費は、「誰もが安心して豊かに暮らせる地域づくり」を目ざし市内の地域福祉を推進するため、貴重な自主財源として活用させていただいています。

社協会費は、年会費でお願いしておりますので、まだご協力いただいていない皆さまには、ぜひご協力をお願いいたします。

納入先：各地区コミュニティセンター又は、
茅野市社会福祉協議会までお願いします。
ご連絡いただければ、お伺いいたします。

平成25年度家庭介護者 いこいの集い開催

日頃ご家庭で介護されている皆様が、心身のリフレッシュと介護者同士の情報交換を行い、今後の介護の活力としていただけるよう、家庭介護者“いこいの集い”を行っています。

日時 平成25年10月9日（水）
午前9時出発

行き先 木曽馬籠宿・寝覚めの床・
おかしの里

申し込み締め切り日 9月20日（金）

申し込み・お問い合わせ
茅野市社会福祉協議会（東部）
電話 82-1521 まで

秋のリサイクル&チャリティーマーケット開催

日時：9月7日（土） AM8:30 ~ 11:30（小雨決行）

会場：茅野市総合福祉センター（社協の周りの駐車場）

ふれあい広場も同時開催

ボランティアグループによる体験コーナー（絵手紙・やさしい手話・バルーンアートなど）やステージ発表（マジック・手話ダンス・演歌体操・腹話術など）もあります。ドッカンぽん菓子屋さんも来ますよ。

〔主催〕 茅野市ボランティア連絡協議会

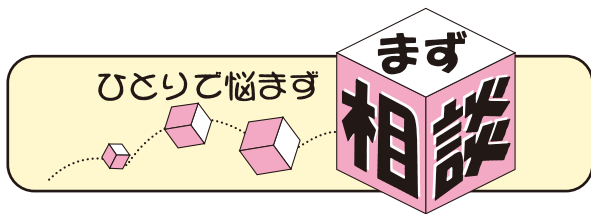


日用品のほか、
朝採り野菜もありますよ。

お悔やみのお知らせ

茅野市社会福祉協議会 副会長
柳沢金彌様が、7月31日ご逝去されました。

地域福祉の推進にご尽力いただきました事、深く感謝申し上げます。とともに、ご冥福をお祈り申し上げます。



人生には様々な悩みがあります。だれにも相談できない、どこに相談したらよいかわからない。そんなときは、まず社協にお電話ください。

心配ごと相談

どんなことでもご相談ください
(第3金曜日は年金相談もできます。)

毎週金曜日 午前9時～正午

相談員：心配ごと相談員

心の悩み相談には、事前の予約が必要です。

(精神保健福祉士が対応)

結婚相談

結婚を望まれる方の相談窓口

毎月第1・3土曜日

午後1時～午後4時

第2・4金曜日

午後6時30分～午後8時30分

相談員：結婚相談員

司法書士の法律相談(予約制)

身近な法律に関する相談

毎月第2水曜日 午後3時～午後5時

相談員：司法書士 予約電話／73-4431

あなたと家族の悩み相談 ～家族のサポートライン～

ご家族を亡くされた方、病気に直面されている方
ご相談ください

毎月第1月曜日 午後2時～午後4時

相談員：ボランティア

直通電話／82-0400

福祉やボランティアの相談

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時30分

電話／73-4431 FAX／73-8030

相談は、総合福祉センター3階の相談室
または1階の社協事務所までお越しください

社協情報紙 **やらざあ** Vol.99
2013年 9月号

2013年9月1日

発行／社会福祉法人 茅野市社会福祉協議会

編集／やらざあ編集委員会

〒391-0002 茅野市塚原2-5-45

TEL (0266) 73-4431

FAX (0266) 73-8030

URL: <http://sharara.or.jp>

E-mail: support@sharara.or.jp

読者の声

・「金田和尚のつぶやき」はその都度読ませていただき生活の参考になります。(90代男性 玉川)

・「支えあえる地域づくりのために」の記事は参考になりました。これからますます高齢者社会になっていきますが、お互いできることは協力しあっていくことは大切だと思います。一声かける事も良いと思います。特にひとり暮らしの方など。(60代女性 湖東)

・85才の義母がいますが、長男なのでいずれはお世話をするようになると思います。今は元気で働いていますが、これからの事を考えると気が重いですね。介護できるかとでも心配です。(50代女性 泉野)

・米寿のお祝いをしていただいた実家の母は、何でこんなに大勢来ているのかと言ったと思えば、「今日はバアちゃんのために来てくれてありがとう」とうれしそうにしています。認知症の母を、毎日介護してくれている弟夫婦に感謝しています。(60代女性 宮川)

今回は クイズ

むし？なぞなぞ



秋になり、草むらから聞こえてくる虫の声。皆さんのまわりには様々な「むし」がいますね。今回は虫にちなんだなぞなぞです。

- 1 いつもころんではかりいる虫はなあに？
- 2 飛ぶ早さに皆が驚いてしまう虫はなあに？
- 3 人間がよく食べるむしってなあに？
- 4 道具を二つ持っている虫はなあに？
- 5 鈴の音を聞こうとしない虫はなあに？

応募要領

クイズの答え、住所、氏名、年齢(年代) 電話番号に社協へのご意見、ご要望、やらざあ感想、つぶやきなど一言添えて社協までお送りください。正解者の中から抽選で3名の方に図書カードを差し上げます。

応募締め切り

9月末日

前回のクイズの答え

Q1 ② Q2 ③ Q3 ①

当選者

伊藤きみ子さん(宮川)

松澤美紀子さん(泉野)

服部百合子さん(城山)



たくさんのご応募ありがとうございました。

社協情報紙 **やらざあ** の発行にはみなさんの会費が使われています。